

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1004

施設名	伊丹市立工芸センター		
施設の設置目的	工芸（クラフト）を通して市民の豊かな暮らしを創出するとともに産業の振興と文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	実施事業数 (単位： 回)	
	指標の意味	年間の企画展、講座等の実施数	
	今年度の目標値	85	今年度の実績値 108

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数(人)	38,186	59,060	123,246	44,159	55,125	47,644	66,843
	延べ事業開催回数(回)	61	104	132	117	104	79	108
	延べ事業参加者数(人)	21,574	38,693	94,560	26,619	36,319	32,184	45,715

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	3カ年平均
収入	使用料収入	209	278	213	233
	事業収入	14,102	15,745	13,599	14,482
	その他	2,031	1,065	2,023	1,706
	指定管理委託料	37,771	37,698	39,978	38,482
	①合計	54,113	54,786	55,813	54,904
支出	維持管理				
	光熱水費	3,568	3,716	3,019	3,434
	清掃等委託料	2,989	3,360	3,286	3,212
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	331	308	170	270
	運営				
	人件費	30,214	29,544	31,823	30,527
	事業等経費	20,445	19,220	20,208	19,958
	その他	213	226	201	213
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	57,760	56,374	58,707	57,614
純収支(①－②)		△ 3,647	△ 1,588	△ 2,894	△ 2,710

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	41,846	46,629	40,962	43,625	37,698	39,995
	(内、指定管理委託料)	37,491	38,031	40,962	37,771	37,698	39,978
実質経費(歳出－歳入)		41,846	46,629	40,962	43,625	37,698	39,995

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。 また、伊丹市環境マネジメントにもとづき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	館内は常に清潔に保たれており、アンケート結果も高評価である。徹底した節電で、光熱水費の経費削減に繋がっている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	効率的・効率的な施設運営につながる職員配置を行っている。接遇や能力研修などの他、救命救急講習(AED)も積極的に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
運営等に関する項目	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、防災訓練を消防局立会いのもと実施している。	B	施設間の連携が図られ、防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	A	利用者の意見や要望など、他館と定期的に情報交換して共有し、適切に対応している。夏休み子ども向けクラフト教室や初心者から学べる実技講座、企画展示に関連する事業など幅広く展開し、利用者増に繋がっている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び関連企画を開催し、好評を得ている。	B	オリジナル性の高い様々な企画展を実施している。講座も多数実施しており好評を得ている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。またHP等の充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	書類・データ等、適切に取り扱われている。ホームページの充実や各種メディアや関連施設・団体等への情報提供に積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価 B	企画展に関連した事業を開催し、来館者のニーズを見極めた事業展開に努めている。講座事業には子どもや初心者からでも気軽に受講できる講座も多数展開し、継続した人気を得ている。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・ジュエリーの概念を破る作品で驚いた。造形にインスパイアされた。	・魅力ある多様な作品により新しい工芸への導入となるよう心掛けます。
	・台湾をはじめ様々な国の作家の出品が多く驚いた。独創的な作品に目をうばわれた。毎年この企画を見に来ている。(国際クラフト展)	・今後も工芸を通じた異文化交流を積極的に行い、各国の芸術の紹介を通して良き国際交流の場となるよう努めます。
回答者数	・所蔵ガラス作品の見せ方が素晴らしい。	・今後も企画展等を通じて所蔵作品の魅力を積極的に伝えていきます。
914	・トイレを洋式にしてほしい。	・大規模修繕時に市に要望します。
	・様々な分野の作品を一度に鑑賞できて良かった。	・特に素材の扱いと造形に優れた工芸作品を紹介できるよう努めます。
	・工芸センターのショップに買いたい作品が多くあった。	・来館者が気軽に生活に工芸を取り入れられる環境づくりを心がけます。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置